

・「ユニバーサルコミュニケーション国際シンポジウム」開催のお知らせ

・平成19年6月8日

独立行政法人情報通信研究機構(理事長代行: 田中栄一、以下NICT)は、けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会、超臨場感コミュニケーション産学官フォーラムとの共催により「第1回ユニバーサルコミュニケーション国際シンポジウム」を、6月14日(木)、15日(金)ホテルハイアットリージェンシー京都において開催いたします。

本シンポジウムでは、言語の違いによる壁、情報の質の良し悪しによる壁、距離による壁、能力の違いによる壁、サイバーワールドとリアルワールドの間の壁といった人間同士のコミュニケーションを妨げる様々な壁を打ち破るため、最先端技術の研究開発に取り組んでいるNICTの研究内容を中心に、国内外の研究成果を交えて紹介します。本国際シンポジウムを通じて、ユニバーサルコミュニケーション社会の実現を目指した活動を、国内、国際社会に向けて広げることを目的としています。

当日は、国内外の研究発表のほか、NICTの研究成果の展示・デモンストレーションを予定しておりますので、皆様のご来場をお待ちしております。

なお、本シンポジウムは、情報通信月間の一環として行われるイベントです。

記

「第1回 ユニバーサルコミュニケーション国際シンポジウム」

- ◆ 日時: 平成19年6月14日(木) - 15日(金)
- ◆ 場所: ハイアットリージェンシー京都(アクセス情報は別紙2参照)
- ◆ 主催: 独立行政法人情報通信研究機構
- 共催: けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会、
超臨場感コミュニケーション産学官フォーラム
- 後援: 総務省
- 協賛: 電子情報通信学会、情報処理学会、映像情報メディア学会、
日本バーチャルリアリティ学会、日本音響学会、
文部科学省科学研究費補助金特定領域研究
「情報爆発時代に向けた新しいIT基盤技術の研究」
- ◆ プログラム: 別紙1参照
- ◆ 参加申込方法: 以下のホームページよりお申し込み下さい。
<http://www.isuc2007.org>
- ◆ 参加費: 無料

<広報 問い合わせ先>

総合企画部 広報室

栗原 則幸

Tel:042-327-6923

Fax:042-327-7587

<本件に関する 問合せ先>

知識創成コミュニケーション研究センター

江本 浩

Tel:0774-98-6810

Fax:0774-98-6955

プログラム ー1日目ー

6月14日 シングルセッション(日英同時通訳) 10:00-18:00

- 10:00-12:15 セッション1:オープニングセッション(ボールルームII)
 主催者挨拶:松島 裕一(NICT理事)
 来賓挨拶:武内 信博(総務省 近畿総合通信局長)
 基調講演:ユニバーサルコミュニケーションの時代へ
 原島 博 教授(東大)
 招待講演1:Digital Effects for Visual Media
 Xiaou Tang, Research Manager, Microsoft Research Asia, China
 招待講演2:Extracting Information and Answering Questions
 Ralph Grishman, Prof., New York University, USA
 招待講演3:Research Trends on 3D Image Technologies
 for a Super Presence Communication System
 Jung-Young Son, Prof., Daegu University, Korea
- 12:15-14:00 昼食
- 14:00-16:05 セッション2:NICT研究開発プロジェクト紹介(ボールルームII)
- 招待講演:ユニバーサルコミュニケーション研究開発に関する取り組み
 松本 正夫(総務省 大臣官房技術総括審議官)
- ユニバーサルコミュニケーションを目指して(その1)
 ~コミュニケーションの壁を乗り越えて~
 知識創成コミュニケーション研究センター紹介
 松山 隆司(NICT 研究センター長)
- ユニバーサルコミュニケーションを目指して(その2)
 ~超臨場感環境の実現~
 ユニバーサルメディア研究センター紹介
 榎並 和雅(NICT 研究センター長)
- 自然言語処理と言語資源の研究開発
 井佐原 均(NICT 自然言語グループリーダー)
- ユニバーサルコミュニケーションのための音声言語技術
 中村 哲(NICT 音声言語グループリーダー)
- 情報の信頼性と知識処理基盤技術の研究開発
 木俵 豊(NICT 知識処理グループリーダー)
- ユニバーサルプラットフォーム技術の研究開発
 ~だれにでもやさしく知的な生活環境の実現に向けて~
 若菜 弘充(NICT ユニバーサルシティグループリーダー)

3次元映像・音響技術の研究

奥井 誠人(NICT 超臨場感基盤グループリーダー)

自然でリアルなコミュニケーションのための多感覚インタフェースの研究

井ノ上 直己(NICT 超臨場感システムグループリーダー)

12:00-18:00 デモセッション(ガーデンルームとドロウイングルーム)

デモシステム

(第1回 ユニバーサルコミュニケーション国際シンポジウム -1日目-)

No	展示題名
1	WEB情報分析システム WISDOM
2	3遠隔サイト間知識共有・分析・配信システム
3	図書街システム
4	言語グリッドを用いた異文化コラボレーション
5	携帯型音声翻訳システム
6	音声対話システム
7	用例翻訳による機械翻訳システム
8	ユニバーサルコミュニケーションのための自然言語処理技術
9	ユニバーサルコミュニケーションのための言語資源
10	EDR電子化辞書
11	タイ自然言語ラボラトリー
12	3次元位置・向き情報つき写真による情報受発信システム
13	屋外における人間行動・環境情報の統計的処理とデータベース構築
14	床マーカによる高精度ユーザー位置推定 & 情報プッシュシステム
15	2次元通信システムとそのアプリケーションによる知的な生活環境の創出
16	電力モニタリングによる家庭内人間行動推定
17	ユーザの視線から意図を捉えるインタラクティブ情報ディスプレイ
18	歪みの無い立体空中映像表示が可能な新しい結像光学素子
19	多言語観光情報プラットフォーム
20	五感に訴える超臨場感コミュニケーションの実現を目指して
21	超臨場感コミュニケーション産学官フォーラム

プログラム -2日目-

6月15日(金)テクニカルセッション(パラレル)					
	ガーデンルーム	ドローイングルーム	リージェンシーI	リージェンシーII	リージェンシーIII
10:00 ~ 12:00	セッション3: 情報分析 座長:松山 隆 司	セッション4: 対話 座長:柏岡 秀紀	セッション6: バーチャルリアリティ 座長:廣瀬 通孝	セッション5: 高精細・立体映像 (1) 座長:相澤 清晴	
12:00 ~ 13:30	昼食				
13:30 ~ 15:30	セッション7: 言語資源 座長:内元 清 貴	セッション8: マルチメディア情報の 知識処理 座長:清木 康	セッション11: ヒューマンファクタ 座長:河合 隆史	セッション10: 高精細・立体映像 (2) 座長:高木 康博	セッション9: ユニバーサルシティ (1) 座長:香山 健太郎
15:30 ~ 16:00	休憩				
16:00 ~ 18:00	セッション12: 多言語情報処 理 座長:井佐原 均	セッション13: アジア音声言語のため の 技術・言語資源 座長:隅田 英一郎	セッション14: 情報コンテンツ信頼 性 評価 座長:黒橋 禎夫	セッション16: 高臨場感音場再生 座長:鈴木 陽一	セッション15: ユニバーサルシティ (2) 座長:丹 康雄

【会場へのアクセス情報】



〒605-0941 京都市東山区三十三間堂廻り644番地2

TEL: (075) 541-1234

FAX: (075) 541-2203

JR京都駅から

車で約5分。

京都駅前バスターミナルから

「D2」のりばより「206」番あるいは「208」番のバスに乗り、「博物館三十三間堂前」バス停にて下車。

バスの進行方向に歩いて3分。

京阪七条駅から

徒歩で約5分。

※ご来場は公共交通機関をご利用下さい